

## 1. 観閲式及び総合訓練～2年ぶりの開催～

観閲官による受閲



放水展示訓練



海上防災訓練



高速機動連携訓練



人命救助訓練



海上保安庁では、6月2・3日、東京湾羽田沖において観閲式及び総合訓練を行いました。全国各地から集結した巡視船艇、航空機に加えて、米国コーストガードの航空機や、関係機関の船艇・航空機も参加して、日頃の訓練の成果を披露しました。昨年度は東日本大震災への対応のため中止となり、2年ぶりの開催となりましたが、約7,500名の招待者や一般公募者など多くの方に本番さながらの訓練の様子をご覧いただきました。

## 2. 内閣総理大臣の第十一管区海上保安本部視察



業務概要説明



巡視船搭載ヘリコプター視察

6月23日、野田内閣総理大臣によって第十一管区海上保安本部及び巡視船「りゅうきゅう」の視察が行われました。現職の内閣総理大臣が管区本部や現場の巡視船を視察するのは初めてのことです。野田総理は、業務概要説明を受けた後、巡視船「りゅうきゅう」の船内や搭載ヘリコプターなどを視察され、飛行甲板において現場職員に対する激励を行いました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。  
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3  
03-3591-6361 (代表)  
(編集・企画) 海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

### ～自己救命策 3つの基本～

海に落ちても沈まない  
ライフジャケット  
の着用

1



※甲でも大丈夫(防水パックの活用)  
携帯電話の携行

2



海のもしものは……  
118番の活用

3



### 3. 第11回 日露海上警備機関長官級会合



日露長官級会合



日露合同訓練

6月20日、本庁において鈴木海上保安庁長官とプロニチュエフロシア連邦保安庁国境警備局長官による「日露海上警備機関長官級会合」が行われました。これまでの二国間、多国間の協力関係を高く評価すると共に、今後も両国間の海域秩序を維持し、良好な関係を発展していくことで意見が一致しました。ロシア側一行は21日に横浜海上防災基地を視察し、翌22日には両国長官が揃って石狩湾で実施された日露合同訓練を視察しました。

### 4. 海洋環境保全推進月間(6月)報告

海運関係者への訪船指導  
(銚子海上保安部)



海浜清掃の様子  
(留萌海上保安部)



海浜清掃の様子  
(酒田海上保安部)



油類汚染調査の様子  
(紋別海上保安部)



海上保安庁では6月1日から30日までの1ヶ月間を「海洋環境保全推進月間」として、「未来に残そう青い海」をスローガンに海洋環境保全指導・啓発活動を実施しました。海上保安庁が把握する海洋汚染の中で最も多いものが油類による汚染であることから、「油類による汚染の未然防止」を重点項目として設定し、漁業・海運業等といった事業活動やマリレジャー活動等を行う関係者を対象とした講習会、訪船指導等を重点的に行いました。

○かいほニュースは海上保安庁ホームページでもご覧いただけます。  
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kaihonews/index.html>

海上保安庁 〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3  
03-3591-6361 (代表)  
(編集・企画) 海上保安庁総務部政務課 政策評価広報室

